

## 1-2 AIを用いた多様な檻・罠の遠隔・自動総合管理機器の実用化

研究機関名 株式会社アイエスイー

### 要約

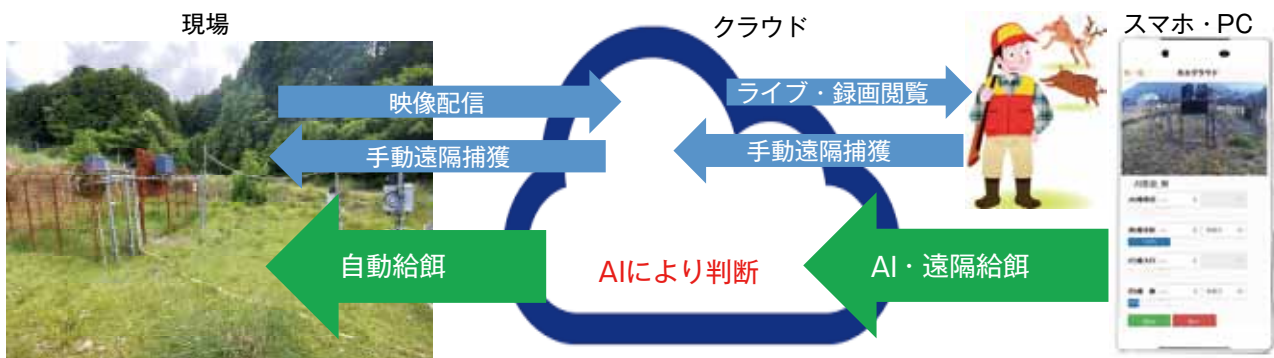
#### ■「まるみえホカクン」によるAI・遠隔給餌機能の研究開発

檻での捕獲で最も労力と技術力が必要である定期的な餌付け作業を、本研究によりアプリで遠隔給餌や、AIによる効率的な自動給餌が可能なシステムを研究開発し、実用化を行った。

#### ■「ほかバト」による、くくり罠のIoT遠隔ストッパーの研究開発

罠免許取得者は増加傾向にあるものの、仕事と罠猟を兼業している場合が多く、捕獲されても仕事の日に対応出来ないため罠を仕掛けられず、稼働率も伸びない。それを解決するために本研究では、捕獲不可能な日は、くくり罠が作動しないようWebアプリから遠隔でストッパーがかかり、捕獲可能な日は、遠隔でストッパーを解除できるシステムを研究開発し、実用化を行った。

### 「まるみえホカクン AI・遠隔給餌モデル」の研究開発



#### ■研究開発と成果

- ・ スマホやPCから遠隔にて給餌できる遠隔給餌と、AIにより獣出没場所に合わせた自動給餌が可能
- ・ 給餌機は最大4台まで連結することが可能
- ・ 餌はハイペレットや圧ペンとうもろこし等のφ2mm～φ12mmサイズの大きさの給餌が可能
- ・ 餌を撒き散らす飛散と飛散レベルをWebで調整することで、1台の給餌機で目的の場所に給餌可能
- ・ 給餌機の餌残量はセンサーで把握しWebアプリから確認することで、補給タイミングが分かる

### 「まるみえホカクン AI・遠隔給餌モデル」の機能検証

今までの「まるみえホカクン」の機能は、ほぼ保持した状態で、AI・遠隔給餌が可能なシステムへと進化させることができる。

| 機能      | クラウド<br>まるみえホカクン | ロボット<br>まるみえホカクン | AI・遠隔給餌モデル |
|---------|------------------|------------------|------------|
| ライブ映像   | ○                | ○                | ○          |
| 遠隔捕獲    | ○                | ○                | ○          |
| 録画映像    | ○                | ○                | ○          |
| チャット    | ○                | ○                | ○          |
| 侵入検知通知  | ○                | ○                | ○          |
| 自動捕獲    | —                | ○                | —          |
| AI・遠隔給餌 | —                | —                | ○          |

